名　称　栗生港南防波堤灯台
位　置
所在地　鹿児島県熊毛郡屋久島町（栗生港南防波堤外端）
北　緯　三〇―一五―五七
東　経　一三〇―二五―〇六
変更した事項
位　置
所在地　鹿児島県熊毛郡屋久島町（栗生港南防波堤外端）
北　緯　三〇―一五―五七
東　経　一三〇―二五―〇七
変更年月日　平成二十五年二月二十八日

○海上保安庁告示第七十一号

航路標識の性質その他の変更について、航路標識法（昭和二十四年法律第九十九号）第六条の規定により、次のように告示する。

平成二十五年三月二十二日

海上保安庁長官　北村　隆志

名　称　浦河港北内防波堤灯台
位　置
所在地　北海道浦河港（北内防波堤外端）
北　緯　四二―〇九―五一
東　経　一四二―四六―〇四
変更した事項
光　度　閃光実効光度七八カンデラ　不動光七カンデラ
光達距離　閃光五・〇海里　不動光二・〇海里
高　さ　地上から構造物の頂部まで九・二メートル　平均水面上から灯火まで一一メートル
変更年月日　平成二十五年三月一日

名　称　東播磨港高砂西港西防波堤灯台
位　置
所在地　兵庫県東播磨港（高砂西港西防波堤外端）
北　緯　三四―四四―二六
東　経　一三四―四七―〇七
変更した事項
光　度　実効光度七八カンデラ
光達距離　五・〇海里
高　さ　地上から構造物の頂部まで一〇メートル　平均水面上から灯火まで一三メートル
変更年月日　平成二十五年三月一日

国会事項

衆議院

議案提出

三月十九日委員長から提出した議案は次のとおりである。

再生医療を国民が迅速かつ安全に受けられるようにするための施策の総合的な推進に関する法律案（厚生労働委員長提出）

又同日内閣から提出した議案は次のとおりである。

平成二十四年度一般会計経済危機対応・地域活性化予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（承諾を求めるの件）

平成二十四年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（承諾を求めるの件）

平成二十四年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（承諾を求めるの件）

平成二十四年度特別会計予算総則第二十二条第一項の規定による経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その1）（承諾を求めるの件）

平成二十四年度一般会計国庫債務負担行為総調書（その1）

答弁書受領

三月十九日内閣から次の答弁書を受領した。

衆議院議員石川知裕提出矯正施設における受刑者への暴行事件に関する質問に対する答弁書

参議院

議案提出

三月十九日内閣から次の議案が提出された。

平成二十四年度一般会計国庫債務負担行為総調書（その1）

議案受領（予備審査）

三月十九日内閣から次の議案が送付された。

平成二十四年度一般会計経済危機対応・地域活性化予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書

平成二十四年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）

平成二十四年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）

平成二十四年度特別会計予算総則第二十二条第一項の規定による経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その1）

質問主意書提出

三月十九日議員から次の質問主意書が提出された。

六・三・三・四制の抜本的な見直しに関する質問主意書（江口克彦提出）（第六〇号）

地方公務員の給与改定に関する質問主意書（斎藤嘉隆提出）（第六一号）

答弁書受領

三月十九日内閣から次の答弁書を受領した。

参議院議員井上哲士外一名提出キャンプ富士等へのオスプレイ配備・訓練に関する質問に対する答弁書（第五三号）

参議院議員藤末健三提出医療・介護分野に重点を置いた経済成長と雇用確保の在り方に関する質問に対する答弁書（第五四号）

参議院議員藤末健三提出トラック運送事業者に対する燃料価格高騰による影響の軽減対策に関する質問に対する答弁書（第五五号）

人事異動

内閣

フランシスコ　ローマ法王就任式典に参列する特派大使を命ずる
期間は平成二十五年四月二日までとする（三月十五日）

○外務大臣臨時代理解職
国務大臣　菅　義偉

外務大臣岸田文雄帰朝につき内閣法第十条の規定による臨時に外務大臣の職務を行う国務大臣としての指定を解く（三月十八日）

特命全権大使　川上　公一

願に依り本官を免ずる（三月十九日）

外務省

（（待命）文化交流担当）特命全権大使　森　喜朗

兼ねて北極担当を命ずる（三月十九日）　西林万寿夫

防衛省

（海上自衛隊幹部学校付）一等海佐　大賀　康弘

統合幕僚監部運用部運用第二課勤務を命ずる（同）同　坂本　太郎

統合幕僚監部首席法務官付を命ずる（同）同　猪森　聡彦

統合幕僚学校教育課勤務を命ずる（海上幕僚監部人事教育部人事計画課長）同　南　孝宜

海上幕僚監部人事教育部人事計画課人事計画調整官事務取扱を解く（海上幕僚監部人事教育部人事計画課要員班長）同　大町　克士

海上幕僚監部人事教育部人事計画課人事計画調整官を命ずる
兼ねて要員班長を命ずる（海上自衛隊幹部学校付）同　小牟田秀覚

海上幕僚監部人事教育部人事計画課勤務を命ずる（同）同　江上　昌利

海上幕僚監部人事教育部厚生課勤務を命ずる（同）同　佐藤　正博

海上幕僚監部防衛部防衛課勤務を命ずる（同）同　垣内　勉

海上幕僚監部防衛部施設課勤務を命ずる（同）同　鈴木　将治

海上幕僚監部装備需品課勤務を命ずる（同）同　河井　孝夫

海上幕僚監部技術部技術課勤務を命ずる（同）同　沢田　俊彦

横須賀地方総監部防衛部勤務を命ずる（同）同　大内　研治

海上自衛隊幹部学校勤務を命ずる（第五航空隊副長）一等海佐　敷嶋　章

自衛艦隊司令部勤務を命ずる（海上幕僚監部人事教育部教育課航空教育班長）同　伊藤　進吾

第五航空隊副長を命ずる（以上三月八日）（ゆうぎり艦長）一等海佐　加治　勇

海上幕僚監部総務課勤務を命ずる（三月十二日）（呉基地業務隊補充部付）一等海佐　染田　良弘

むろと艦長を命ずる（三月十五日）